

# 真宗連続講座

shinshur enzokukouza

講題

「唯信鈔文意に聞く」

講師

教学研究所 研究職員 (京都・東本願寺)

テキスト

唯信鈔文意・唯信鈔〈聞法テキスト②〉  
(教務所にて販売)

時間

午後1時30分～3時30分

【1,100円(税込)】

日程

	日にち	講師
2024年	3月7日(木)	三池大地氏
	5月15日(水)	藤原智氏
	7月11日(木)	名和達宣氏
	9月17日(火)	武田未来雄氏
	11月11日(月)	難波教行氏
2025年	1月23日(木)	三池大地氏
	3月14日(金)	藤原智氏

※諸般の事情により  
変更になる場合もあります。

・会場:教区同朋会館講堂 ・受講料:500円

『唯信鈔文意』とは・・・

聖人の兄弟子である聖覚が『唯信鈔』を著作された後に、聖人が『唯信鈔』に注釈を加えられたものが『唯信鈔文意』です。聖人は『御消息集』や『血脈文集』の中で10回も『唯信鈔』の記述があり、「『唯信鈔』を、よくよく御覧そうろうべし。」と読むことを勧めています。このことから聖人が『唯信鈔』を大切にされたことが垣間見えます。

聖人がなぜ『唯信鈔』をこれほど大切に、その上でなぜ『唯信鈔文意』をお書きになられたのか、一緒に『唯信鈔文意』に聞いていきたいと思えます。

『唯信鈔文意』の講義は全国的に見ても数多くありません。なかなかお聞きいただけない講義内容ですので、ぜひとも皆様お誘い合わせの上、お越してください。



主催:大垣別院

